



## 園長日記 第10回 9月の参観日(3歳以上児)

まだまだ残暑が残る9月となりました。参観日には、多くの保護者の皆さまにお越しいただきありがとうございました。

3歳児は、9月になって行ったお芋ほり、中央公園への秋探しから、オリジナルのリースを保護者の皆さまと一緒に作りました。お芋のつるをくるくると巻き、どんぐりや小枝、葉っぱ、松ぼっくりをくっつけて、素敵なリースが完成しました。子どもたちは、お芋のつるが変身する様子にびっくり、お散歩で拾った枝やはっぱを一つひとつ丁寧に輪になったつるにくっつけていました。

4歳児は、お散歩用のバックを作りました。布に輪ゴムをくくりつけて模様をつくり、藍染液につけ、それを水ですすいで、輪ゴムをはずして模様入りバックができました。保護者の皆さまにお手伝いしていただき、色々な模様ができる「わー」と歓声があがっていました。仕上げは『せんたくかあちゃん』の絵本で見た、洗濯物干しです。完成したバックを嬉しそうに紐にくっつけていました。これからの散歩が楽しみです。

5歳児は、パリオリンピックからアイデアを得て、オリジナル運動あそびが繰り広げられました。子どもたちの話し合いで、競技を選び、独自のルールを作り、遊びに取り組みました。きく組さんは、バスケットボール遊び、ボールをパスしながら丸い輪の中へのシュートを目指しました。うめ組さんは、相手につかまると人間からペンギンになり「ぺんぺん」と助けを求め、仲間にタッチされると人間に戻るという「ペンギン鬼ごっこ」、両クラスともに、白熱したゲーム展開に遊びを見守る保護者の皆さまからは応援の拍手と笑顔があふれました。

運動会でもオリジナルの遊びが披露されるということで、今子どもたち同士のお話合いが進んでいるとのこと。楽しみです。

それぞれの学年で、様々な経験を積みながら育っていくのだなーと思った参観日でした。子どもたちとの時間を共にしていただき本当にありがとうございました。

令和6年9月24日

園長 山下恵子



3歳児のお芋のつるを使ったリース



4歳児の藍染したお散歩用バック



5歳児のオリジナル運動あそび

